



自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか



令和4年(2022年)
8月5日
金曜日
第250号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

令和5年4月

伊豆伊東高校が開校します!

伊豆伊東高校は、全日制課程2学科(普通科4類型・ビジネスマネジメント科3類型)、定時制課程1学科(普通科)を備え、特別支援学校高等部を校内に併置する新しい高校です。複数の課程・学科に加え、特別支援学校の生徒たちが日常的に交流することで、多様性を認めあう豊かな人間性を育みます。また、従来のカリキュラムを大幅にリニューアルすることで、探究的な学びのスタイルや新しい大学入試制度に対応し、予測困難な時代を生きるための創造的な学びを展開します。

学科・類型

普通科と商業科の併置(全日制)・複数の類型

全日制では普通科、商業科で、合わせて7つの類型を設け、就職・進学など、多様な進路希望に対応します。

学科	類型	特色ある科目例(予定)	
普通科 (4学級・160人を予定)	特別進学類型	○難関大学への進学にも対応できる科目が学べる 世界史探究、日本史探究、古典探究、数学Ⅲ など	
	進学類型		
	スポーツ健康類型	○スポーツや健康に関する専門科目が学べる スポーツ概論、スポーツ総合演習 など	
ビジネス マネジメント科 (2学級・80人を予定)	アート類型	○基礎からデジタルアートまで、美術の専門科目が学べる 素描(デッサン)、デジタルデザイン、映像表現 など	
	会計類型	○金銭の流れに関する専門科目が学べる 財務会計Ⅰ・Ⅱ、原価計算 など	簿記 ビジネスマネジメント 観光ビジネス など
	情報類型	○情報の処理、活用に関する専門科目が学べる ソフトウェア活用、プログラミング など	
マーケティング類型	○商品の開発、流通、販売に関する専門科目が学べる マーケティング、商品開発と流通 など		

※募集規模は予定であり、秋の募集定員発表時に確定します。

共生・共育

東部特別支援学校伊豆高原分校が、伊豆伊東高校内に移転

特別支援学校と高等学校の生徒が同じ校舎で共に学び、日常的な交流、合同授業や合同行事などを通して、多様性を認め、互いに支え合う共生社会の実現を目指す教育活動を展開します。

施設設備

5階建ての新校舎、体育館、プールを新たに建設

施設の主な特徴

●県立高校では最大規模、周回ランニングコース付きの体育館、専用の野球場

●従前の教室面積より約20%広い教室

●CGデザイン・デッサン室を整備

●広く利用しやすい図書室、専用の自習室

●エレベーターを含めたバリアフリー設計等



▲ 工事中の体育館

部活動

設置予定部活動

野球、陸上競技、水泳、卓球、剣道、サッカー、バドミントン、ソフトテニス、男子バレーボール、女子バレーボール、男子バスケットボール、女子バスケットボール、吹奏楽、美術、商業、報道、演劇、総合探究、外部活動(地域クラブ活動)

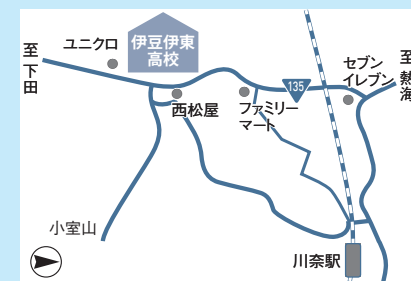
制服

制服は濃紺のブレザースタイルで、ネクタイのほか、パイピングなど随所に伊豆の海をイメージしたブルーを配色しています。スカートとパンツスタイルを選択することができ、夏服はポロシャツ、スクールシャツが選択できます。



アクセス

- 川奈駅から徒歩15分
- 伊東駅からバス15分(所在地:伊東市吉田748-1)



詳細情報

静岡県教育委員会のWebサイトでは基本計画や紹介動画(令和3年3月版)、

建設現場の様子(随時更新中)が見られます。二次元コード、または下記のアドレスからアクセスしてください。 二次元

アドレス ▶ <https://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-020/gakkourinnku/sinkousou/ito.html> コード ▶



実践NOTE⁴⁹⁷

子どもたちの笑顔のために ～安心して学べる場の提供のためにできること～

富士宮市立上野中学校 事務主任 井手 千帆

はじめに

新型コロナウイルス感染症の拡大により学校現場では今までにない対応を求められています。

感染症対策等支援事業により学校保健特別事業費補助金が交付されていますが、市費事務職員未配置校に勤務しているため、事務主任として学校予算に関する全ての業務を担っています。感染拡大状況により予算の使い方が大きく変わるため、生徒の実態や今後の対応について校内で定期的に協議し、補助金を有効活用できるよう努めました。



主任者会での協議(筆者奥から2番目)

より有効な対策を講じるために

感染症対策を行うにあたり、管理職や養護教諭と連携しながら、各省庁のガイドラインや根拠となる資料を揃え、学校医や学校薬剤師からもアドバイスを受けました。保護者や地域の方からの質問に対し、説明責任を果たすために役立ちました。



登校時の健康観察と手指消毒(前)

登校時の健康観察や消毒の3密回避のため、サーモカメラやアルコールスタンドを設置したところ、教員から「教室にいられる時間が増えた」との声が上がり、子どもと向き合う時間の確保に繋がりました。



補助金活用による3密回避と教職員負担軽減(後)

小中連携と小規模校連携

校区の小学校と連携を図り、消毒や換気、体調不良者への対応について基準を設けました。また、健康観察カード(現在はアプリを使用)やお便りなどの保護者への配布物や配布日を統一しました。



小規模連携(筆者右端)

近隣の小規模校と、対策や購入品情報を共有して連携を図り、自校の課題や必要な物品を再確認できました。中でも、トイレ清掃、ごみ回収時の手袋使用は子どもたちから「これがあると安心できる」という声が寄せられました。



小規模連携(筆者中央)

対応を総合することで、教職員だけでなく、子どもや保護者も不安や負担感が和らぎ、事務職員は電話対応や物品購入時の見積りや発注等の負担軽減にも繋がりました。

終わりに

新型コロナウイルス感染症により、さまざまな制約の中で学校生活を送っています。子どもたちの笑顔のために、少しでも不安や負担を軽減し、みんなが安心して学べる場が提供できるよう、学校環境の整備に今後も努めていきたいと考えています。

実践NOTE⁴⁹⁸

小中一貫学校における保健室経営

沼津市立戸田小中一貫学校 養護教諭 奈良橋 紗耶

小中一貫学校の保健室とは

本校は、開校2年目を迎えた小中一貫学校です。保健室には、泣きじゃくる1年生のAさん、擦り傷だらけの5年生のBさん、話を聞いてもらいたい9年生のCさん、さまざまな年齢の子どもたちが訪れます。通常の小学校や中学校よりも、発達段階に応じた対応や系統立てた指導の必要性を痛感し、自分自身も迷いながら保健室経営をしています。



高低差を考えた掲示

保健室に来ればどうにかなる!?

先日、ある中学生が「掃除に使う木の棒がほしい」と来室しました。「保健室にあると思ったの?」と聞いたところ、「思っていないよ。でも、保健室に来ればどうにかなると思った。」とのこと。普段は、自分の気持ちや困り感を表現できず、パニックになることが多い生徒だったので、その一言に驚きました。保健室は、決して便利屋ではありません。ただ、子どもたちが学校で困ったとき、心や体がつらくなったとき、「立ち寄る場」であったらいいなと思っています。そのためには、ちょっとした困り事にも丁寧に向き合い、それを積み重ねていくことが大切なのだと、気づかされた出来事でした。



保体科教員とのTT授業【8年生】※筆者

子どもと寄り添うために

小中2校分の行事や仕事を抱えながら、子どもたちに丁寧にかかわる時間を確保するのは、正直大変です。忙しい日々の中であっても常に意識していることは、「確実な救急対応と教職員間の連携」です。事前のリスクマネジメント、適切な救急処置、事後対応を確実にを行い、命を守ることが不可欠です。また、学校組織の一員として周囲に働きかけ、教職員同士、子ども、保護者まで繋げることも意識しています。これらを土台として、子どもたちが気軽に“立ち寄る場”“ほっとできる居場所”としての保健室を目指しています。



検診方法を説明【4年生】

おわりに

前述したAさんとCさんですが、実は続きがあります。登校をしぶっていたAさんに、Cさんが優しく声をかけ、教室に送り出してくれたのです。こうした成長の光景を見守ることができるのも、小中一貫学校ならではのものです。子どもたちの成長を支える安心な保健室、安全な学校作りのために、養護教諭としての資質向上に努めていきたいと思ひます。



自治会スローガン発表【5年生と9年生と一緒に】

総合教育センター **静岡県生涯学習推進フォーラム2022**

ひとを育てる まちを創る

～しずおかの学校と地域のこれから～

めまぐるしく変化する社会の中で、子どもたちの、そして地域の未来をどう支えていくのか。学校と地域が「丸」となり、「持続可能な社会」を実現していく。そんな未来を皆さんで考えましょう。



参加無料

日時 10月14日(金) 13:00～16:30

会場 グランシップ 11階 会議ホール・風 JR東静岡駅下車 徒歩3分

定員 150人(申込先着順) ※会場定員(450人)の1/3の募集となります。

お申込み 静岡県総合教育センター 総務企画・ICT推進課 生涯学習推進班まで
令和4年7月19日(火) 午前9時から受付開始(先着順)
0537-24-9715 (平日 9:00～17:00)

右の二次元バーコードまたはお電話でお申し込み下さい



第1部 基調講演

「生涯学習と学校教育」
日渡 円氏 堺市教育委員会 教育長

専門は教育政策、教育行政。宮崎県教育委員会、宮崎県五ヶ瀬町教育長を経て、平成23年兵庫教育大学教職大学院教授、平成27年兵庫教育大学先端研究推進機構教育行政トップリーダー養成カリキュラム研究開発室長、平成31年大津市教育委員会教育長を歴任され、令和3年4月より現職。



第2部 フォーラムディスカッション・事例報告

ひとを育てる まちを創る ～しずおかの学校と地域のこれから～

コーディネーター 島田 桂吾氏 静岡大学教育学部 准教授

専門は教育行政、生涯学習。校種を問わず、県内の様々な事例に精通している。過去4度にわたり当フォーラムのコーディネーターを務め、手腕には定評がある。

講師(パネリスト)・事例紹介
山下 由修氏 シツクリプロジェクト 代表
一般社団法人「シツクリ」代表として活躍中。学校と地域社会・地元企業をつなぎ、静岡の豊かな未来を創造することに力を注いでいる。



講師(パネリスト)・事例紹介
大石 斉氏 矢崎部品株式会社ものづくりセンターリソースセンター長付
牧之原市教育のあり方検討委員会委員、榛原高等学校コンソーシアム代表者会議委員等を務める。企業の立場から、学校・地域との連携について多くの事例を持つ。



時間	内容
12:45	受付
13:00	開会式・挨拶
	基調講演(60分) 「生涯学習と学校教育」
	フォーラムディスカッション
13:15	ひとを育てる まちを創る ～しずおかの学校と地域のこれから～
	事例報告
	「静岡の未来を切り拓く、シツクリのカケザン」
	「企業と地域 一社は実現のために」
16:20	閉会式 諸連絡・アンケート記入

●新型コロナウイルス感染症の状況によっては、フォーラムの内容変更または中止する場合があります。
●ご参加いただく際には、入場時の検温、マスクの着用、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をお願いします。

地域での体験活動を支援します!

「体験寺子屋」

実施団体募集

県内各地で取組拡大中!

県では、小中学生を対象に、地域において様々な体験活動や宿泊活動を実施する団体へ補助金を交付し、支援する「体験寺子屋」事業を令和4年度より新たにスタートしました。

体験寺子屋の様子



事業開始後、4～7月までに防災体験合宿や自然体験活動、創作活動などが実施されています!

▲竹林でタケノコ掘り体験(御殿場市) ▲防災体験合宿でペットボトルランタン作り(静岡市)

異年齢交流を通じて、協調性やコミュニケーション能力を育みます!

コロナ禍により、今まで地域において実施されてきた「通学合宿」などが中止となり、子ども達の体験活動機会は失われつつあります。幼少期に体験活動の機会が豊富だと、自尊心が高くなる傾向があり、非認知能力*の向上が期待されることが文部科学省の調査によりわかっています。


アフターコロナを見据え、体験活動や宿泊活動の実施が途切れることがないよう、地域ぐるみで子ども達を育てる活動を支援していきます。
*意欲や協調性、創造性、コミュニケーション能力など、学力テストでは測定できない、個人の特性による能力



▲お茶摘み体験(吉田町)

補助内容・申請方法について	
補助内容	小・中学生を対象にした体験活動、宿泊活動 ※異年齢交流を図るため、対象の子どもは3以上の学年を含み、かつ5人以上とすること (活動例) 通学合宿、防災体験合宿、自然体験活動、農業体験活動、職場体験活動など
補助対象者	地域の民間団体 PTA、子ども会、行政などによって組織される実行委員会、青少年団体など地域住民等により組織される団体が対象
補助率・額	4万円以内(補助率1/2) ●日帰り体験活動(対象期間内に4日以上) ●1泊2日の宿泊体験活動 6万円以内(補助率1/2) ●2泊以上の宿泊体験活動
申請方法	県HPより様式をダウンロード事業実施先の市町に申請書を提出

詳しくは **こちらから!**

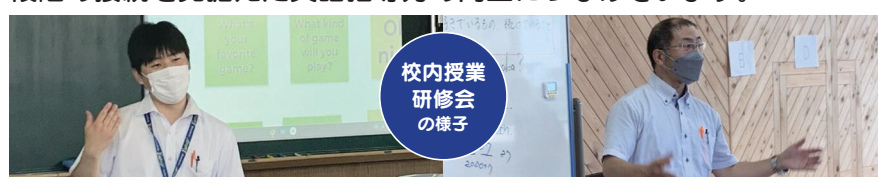


【社会教育課】 TEL 054-221-3115

静岡県英語指導力向上事業公開授業研修会のお知らせ

～「小・中・高スムーズな連携を目指して」～

静岡県英語指導力向上事業により、静東管内、静西管内の各モデル地区が、小・中・高の連携について研究を進めています。言語活動を通して、どのような学びが児童生徒の発信力強化につながるのかを共有し、各段階の接続を見据えた英語指導力の向上につなげています。



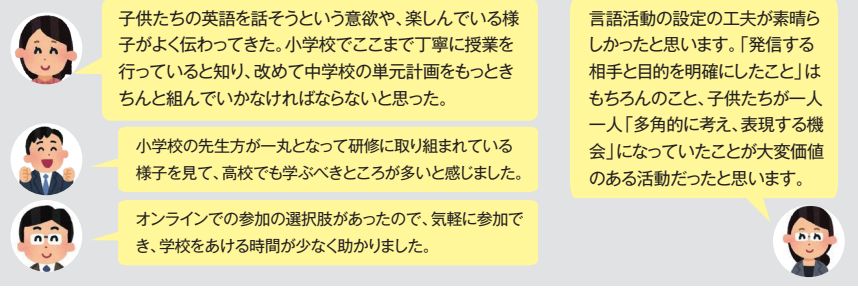
令和4年度公開授業研修会開催日(予定)

静東管内	静西管内
清水町立西小学校 10月24日(月)	湖西市立岡崎小学校 11月28日(月)
清水町立清水中学校 11月 2日(水)	湖西市立岡崎中学校 11月 7日(月)
県立三島南高等学校 2月 6日(月)	県立湖西高等学校 2月14日(火)
○小・中学校外部講師 佛教大学 准教授 赤沢 真世氏	○小・中学校外部講師 常葉大学 准教授 柴田 里実氏
○高等学校外部講師 敬愛大学 教授 向後 秀明氏	○高等学校外部講師 朝日大学 教授 亀谷みゆき氏

自校の取組の参考となる公開授業研修会への参加をお待ちしています。本年度は、オンラインを活用し、より多くの先生方に参加していただけるよう研修を計画しております。詳しくは、今後各学校に配布される案内通知を御覧ください。

令和3年度公開授業研修会参加者の声

研修会参加者の皆さんからは、研修会への高い評価をいただいています



子供たちの英語を話そうという意欲や、楽しんでいる様子がよく伝わってきた。小学校でここまで丁寧に授業を行っているのを知り、改めて中学校の単元計画をもっときちんと組んでいかなければならないと思った。

言語活動の設定の工夫が素晴らしいと感じました。「発信する相手と目的を明確にしたこと」はもちろんのこと、子供たちが一人一人「多角的に考え、表現する機会」になっていたことが大変価値のある活動だったと思います。

小学校の先生方が一丸となって研修に取り組まれている様子を見て、高校でも学ぶべきところが多いと感じました。

オンラインでの参加の選択肢があったので、気軽に参加でき、学校をあげる時間が少なく助かりました。

【義務教育課】 TEL 054-221-3571

教育職員免許法の改正について ～教員免許の更新ってもういらないの?～



今後は、更新講習の受講や更新手続きが

★ **不要** です。 ★

私の持っている免許状は、どんな手続きが必要かしら?



免許状の状態	対象者	手続の有無
有効	令和4年7月1日時点で有効な免許状を所有している方	無
期限切れ	次の全てを満たす方 ・平成21年3月31日までに免許状を取得 ・更新手続きせず有効期限を過ぎている ・免許状を返納していない(いわゆる休眠)	(所有する全ての免許状が生涯有効)
	次の全てを満たす方 ・平成21年4月1日以降に免許状を取得 ・有効期限が記載された免許状を有している ・全ての免許状の有効期限が過ぎている	有 免許状の再取得申請が必要です。
他	免許状を返納した方	詳しくは、 こちら▶▶

【義務教育課】

静岡県立森林公園を 利用してみませんか?

静岡県立森林公園はアカマツ林を主体とした豊かな自然に恵まれたところで、公園内にあるビジターセンター「バードピア浜北」や森の家では児童・小学生から大人まで楽しめるイベントや教室を開催しています。夏休み期間は「森林公園自然観察会」や「森のクイズラリーにしようせん!」などが開催されるので、是非ご参加ください!



◀ 静岡県立森林公園 上半期のイベント案内

イベントのご案内 <https://kenritsu-shinrinkouen.jp>

森の家のご案内

森の家では宿泊、食事、研修、運動施設(やまびこホール)が充実しており、教員の方の研修や生徒のスポーツ合宿に利用できます。こちらもご利用ください!



やまびこホール



宿泊施設

森の家問い合わせ先 <https://morinoie.biz>

【くらし・環境部環境局環境ふれあい課】

TEL 054-221-2848 e-mail fureai@pref.shizuoka.lg.jp

【公財】はごろも教育研究奨励会助成

2022 オムニバス授業

「地球環境史学」の参加募集

地球科学や生物科学の分野の第一線で活躍する研究者をお招きして、専門分野における最先端の研究成果をわかりやすく、深く、面白くオムニバス形式でお伝えします。ふじのくに地球環境史ミュージアムで、自然と人の暮らしの過去、現在、未来を考えてみませんか。

実施日 令和4年8月21日(日) 14:00~15:30

植物と虫と微生物の密接な関係

テーマ ~マダラケシツブゾウムシの超入れ子型共生系で進化の不思議に迫る~



講師

土田 努
富山大学
学術研究部
理学系 准教授



会場 ふじのくに地球環境史ミュージアム2階講堂

定員 100名 費用 無料(要観覧券)

募集期間 令和4年8月19日(金)まで

お申込みはこちら



【ふじのくに地球環境史ミュージアム企画総務課】

TEL 054-260-7111 FAX 054-238-5870

駿河湾フェリー × 沼津高専

船内教育プログラムのご案内

駿河湾フェリーでは沼津工業高等専門学校と連携し、フェリーの航行する「駿河湾」について学習できる教育プログラムを作成しました。

フェリーでの移動時間を、学習の場としてぜひご活用ください!

① フェリー操舵室見学

通常入ることのできない操舵室を船長や船員がご案内!



② 動画で駿河湾の魅力を学ぶ

沼津高専生徒考案のVTuber知寺りずが、駿河湾の魅力や秘密を解説!



③ ミニ駿河湾をつくってみよう

日本一深い湾をより身近に! 「ミニ駿河湾」を製作。

詳しくはこちら▶



【一般社団法人ふじさん駿河湾フェリー】 TEL 054-340-5223

URL <https://www.223-ferry.or.jp/news/kyoiku.html>

教職員共済は、 教職員だけが加入できる共済生協です。

教職員共済は、厚生労働省に認可されたこの職域唯一の共済生協です。組合員やそのご家族が必要とする、さまざまな保障を手頃な掛金でご提供しています。教職員共済は、「つながり」と「信頼」を原点とし、教職員の相互扶助の輪を広げます。ご自身の「万ー」や仲間の「万ー」のために、あなたも助け合いの輪に参加しませんか!

厚生労働省認可

教職員共済生活協同組合 静岡県事業所

TEL : 054-251-1085

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-12 静岡県教育会館3F

教職員共済

検索

<https://www.kyousyokuin.or.jp/>



あんしん むすぶ
教職員共済

教職員共済は、教職員だけを対象とする共済生協として唯一、厚生労働省に認可された組織です。昔から災害の多い日本で、教職員どうしの助け合いから生まれ、2022年で創立57年となりました!



イメージキャラクター「あむりん」